

6 月 定例記者会見 市長あいさつ

皆さま、こんにちは。

6 月も終盤に差し掛かり、梅雨の時期特有の不安定な気候が続いております。

現在も台風 7 号と 8 号の二つの台風が関東地方に接近しており、大雨や暴風による影響が懸念されます。

市では、台風による災害に備え、気象防災アドバイザーからの情報などにに基づき、防災体制を強化し、避難所の準備や情報発信を迅速に行えるよう取り組んでまいります。

皆さまにおかれましては、今後の台風の動きなど、気象情報をこまめに確認していただき、早めの備えをお願いいたします。

こうした台風など、災害への備えとして、「水害時避難想定訓練」を 7 月 11 日 土曜日に実施をいたします。

この訓練は、実際の災害時に市民の皆さまが迅速かつ安全に避難行動を取れるよう、実施するものであります。

訓練当日は、取手小学校体育館を避難所として開設し、対象地区にお住まいの方々を中心に避難訓練を行うほか、市内の洪水浸水想定区域にお住まいの全ての皆さまを対象に各家庭での避難先や避難開始のタイミングを確認する机上訓練を実施いたします。

この機会に多くの皆さまにご参加いただき、防災への意識をさらに高めていただければと思っております。

それでは、本日の発表事項に移ります。

はじめに、「埋蔵文化財センター第 57 回企画展「古文書こもんじょが語る郷土の歩み」」についてです。

埋蔵文化財センターでは、57 回目となる企画展「古文書が語る郷土の歩み」を 7 月 28 日 火曜日から、9 月 27 日 日曜日まで開催いたします。

今回の企画展では、歴史研究の重要な史料である、市内に残された古文書やその解説文などを展示し、古文書を解説して調べることによって明らかとなってきた郷土の歩みを紹介いたします。

また、開催期間中には、展示解説や古文書解説入門講座、考古学特別講座も実施する予定となっております。

ぜひ、この機会に多くの方にご来場いただき、歴史を語る古文書を通じて、取手市への愛着や理解をより深めていただければと思います。

次に、「「ほどよく絶妙とりで」ショート動画コンテスト開催」についてです。

市では、多様な視点から取手の魅力を再発見し、市内外

へ効果的にPRすることを目的として、「ほどよく絶妙とりで」ショート動画コンテストを開催いたします。

取手市の魅力が伝わる動画で未発表の作品であれば、ジャンルや表現方法を問わず、どなたでも応募ができます。

入賞した作品につきましては、市のYouTubeやInstagramなどで公開し、市のPRに広く活用させていただく予定でございます。

取手市をより多くの方に知っていただくきっかけとなるようなコンテストにしたいと考えておりますので、皆さまからの応募を心よりお待ちしております。

以上で、私からの説明を終わります。